

ビー玉の道を作ろう！！

梅雨に入り、室内で遊ぶことが多くなる季節です。ホールに用意された積み木やビー玉を転がす道を作る遊具は人気の一つです。

今日は年中さんが道を完成させると「先生、ビー玉貸してください♪」と嬉しそうにやってきました。それを見ていた年少さんがビー玉に興味をもって、「ぼくにもビー玉！」と言ってきました。ビー玉の使い方を説明して、年中さんが遊んでいるところ紹介すると、早速ビー玉の道作りが始まりました。高低差をつけた年中さんの道と真っ直ぐに作られた年少さんの道。高低差がないとビー玉は転がりませんが、年少さんにとっては、ビー玉を手で転がすだけでも楽しいようで、喜んで完成した道で遊んでいました。そこへ今度は年長さんがやって来ました。年長さんが作る道はさらに複雑で、ビー玉が入る入口も4箇所！！積み木も一緒に使って面白いものができていました。年中さんも年長さんが作ったものに関心をもって、一緒に遊び始めました。

お兄さんお姉さんが遊ぶ様子を見たり、一緒に遊んだりすることで、遊び方が展開してより楽しく遊べるようになるのもです。そんな学年を超えて関わりができるのがひがしっ子クラブのよいところ！！このような触れ合いを大切にして保育を進めています。

預かり保育 森田

